

教育目標  
「自己を見つめ  
他を思いやる心」



# たしかめ坂

土岐市立肥田中学校  
令和7年度 第9号  
令和7年12月26日

## 第5期「成長を確かめる」

# 感動！ 令和7年度肥田中学校合唱発表会

校長 土本 高夫

11月28日（金）、肥田中学校体育館において、多数のご家族が参観される中、合唱発表会が開催されました。学級発表のあとに学年発表があり、どの学級・学年の発表も素晴らしく、感動しました。ご講評いただいた知原勝成先生からたくさんお褒めの言葉を頂戴し、肥田中学校職員として本当に幸せな時間でした。以下は、校長が話したことの概要です。

- ・これまでの取組の素晴らしさは、合唱だけではなく、活動の基盤となる日常生活と仲間を高めてきたことである。
- ・仲間との絆（信頼）のもと、誇り・感謝・信頼・決意など様々な心を込めて、仲間と全力で歌いきる姿を期待している。
- ・人の心を動かすものは腕力ではなく心である。聴く人が感動したのは、合唱に心があったからである。
- ・子どもたちが素晴らしいのは、保護者やご家族が日頃から心身ともに支えてくださっているおかげである。
- ・合唱発表会を通過点として、これからさらに自分を磨き、仲間と磨き合い、高め合うことを願っている。



12月11日（木）「土岐市中学校音楽会」では、肥田中学校を代表して3年生が発表しました。発表直前、担任を通して、3年生の合唱の素晴らしさと2つの願いを伝えました。

- 「一騎当千」（合唱の素晴らしさは人数では決まらない）  
3年生の素晴らしさは、一人一人の素晴らしさである。
- 「歌う」ではなく「訴える」  
すべての心を全身で訴えて（表現して）ほしい。
- 今までの自分を「越える」  
今より+1%以上でも越えて（力を出して）ほしい。

発表本番、合唱はもちろんのこと、歌う姿、表情のすべてが素晴らしかったです。義務教育9か年の出口となる3年生、幼少期より共に生きてきた仲間と晴れ舞台で合唱できたことは、子どもたちにとって生涯の宝物です。私にとっても忘れられない幸せな時間となりました。

## 令和7年 → 令和8年 へ 心機一転！

今年も残すところあとわずかとなりました。私自身、この1年間を振り返って様々なことがありました。嬉しいこと悲しいこと、思い通りになったこと思い通りにならなかったことがありました。ですが、この1年間をたくさんの方に支えられて過ごすことができたことに、心から感謝したいと思っています。



“時”というものは不思議です。大晦日から元日に日付が変わることは、普段の生活で日付が変わることと変わらないのに特別です。この特別な“時”をどのように迎えるか、生かすかが大切だと思います。年末年始、何かと忙しいのですが、ぜひご家族とたくさん語り合いながら、特別な“時”を過ごしていただけることを心から願っています。